

## 平成 26 年度上期輸送実績の概況

平成 26 年度上期における内航輸送量の合計は、前年同期比 1.3%減少の 1 億 9,972 万 8 千トン/kl となった。

貨物船による輸送量は、前年同期比 0.9%減の 1 億 2,974 万 7 千トンとなった。

前年同期比で見ていくと、鋼材が 4.0%増加。製鉄所の定期修理や自動車向けの需要の減少があった一方、造船向けの需要が底堅く、プラスとなった。

原料が 5.2%減少。主力の石灰石はセメント用が中心であるが、住宅等の消費税増税に伴う駆け込み需要の減少や公共土木工事のピークアウト、さらに人手不足や入札不調、船舶の入渠などからセメント（後述）に先行する形でマイナスとなった。

燃料は前年同期比変わらず。石炭は前期に続いて原発不稼働に伴う火力発電所向けの需要がある一方、火力発電所の定期修理による減少も見られた。

紙・パルプが 8.1%減少。新聞用紙の販売不振等に加えて、荷主メーカーの生産調整による休転期間が当初の計画より長引いたことでマイナスとなった。

雑貨が 0.5%減少。消費税増税の影響を受けたものの、輸出向けの自動車部品や北海道産の農産物の輸送、新造船の投入があり前年と同レベルの輸送量となった。

自動車が 0.1%減少。6 月まで消費税増税に伴う駆け込み需要の積み残し輸送が見られたが、その後低調となった。

セメントが 2.1%増加。官需・民需に支えられた。

そのほか、穀物・肥料・飼料は 6.7%減少、機械・プラントが 0.6%増加、砂・砂利・石材は 8.8%減少となった。

油送船による輸送量は、前年同期比 2.1%減少の 6 千 998 万 1 千トン/kl となり、黒油が 8.0%減少、ケミカルが 6.2%減少、油脂が 2.8%減少した一方、白油が 1.7%増加、特タン船が 0.3%の増加となった。

油送船については、高度化法の影響による製油所間転送が見られた。

黒油は電力需要の伸び悩みや LNG や石炭などの他燃料へのシフトが大きく減少となった。白油はガソリン販売の不振等も見られたが、夏期から始まった灯油の備蓄輸送や転送需要が輸送量を下支えた。ケミカルは消費税増税後の内需の減少や市況悪化、工場の定期修理による影響などで輸送量は前年同期を割り込んだ。特タン船は需要減があったが、荷主メーカー工場の定期修理が長引いたことでイレギュラーな輸送が発生して、マイナスをカバーした結果、前年同期比横ばいとなった。

[参考]	関連業界の動向				
	(各荷主協会資料による)				
	平成25年度		平成26年度	増減率	
	上期	下期	上期	前年同期比	前期比
<b>鉄 鋼</b>	(千t)		(千t)	(%)	(%)
粗鋼生産量	55,818	55,706	55,562	99.5%	99.7%
粗鋼見掛消費	35,481	37,827	36,832	103.8%	97.4%
<b>石 灰 石</b>	(千t)		(千t)	(%)	(%)
生産量	73,248	75,571	73,675	100.6%	97.5%
国内出荷	70,587	73,257	70,910	100.5%	96.8%
<b>製 紙</b>	(千t)		(千t)	(%)	(%)
紙・板紙国内出荷	12,658	13,192	12,311	97.3%	93.3%
新聞用紙出荷	1,580	1,636	1,535	97.2%	93.8%
<b>自 動 車</b>	(千台)		(千台)	(%)	(%)
国内生産台数	4,744	5,169	4,783	100.8%	92.5%
国内販売台数	2,545	3,147	2,474	97.2%	78.6%
<b>セメント</b>	(千t)		(千t)	(%)	(%)
国内生産	30,025	32,368	30,109	100.3%	93.0%
国内販売	22,500	24,454	22,344	99.3%	91.4%
<b>石 油 製 品</b>	(千kl)		(千kl)	(%)	(%)
燃料油内需量	89,245	104,414	82,882	92.9%	79.4%

\*粗鋼見掛消費量とは、国内出荷量をさす。「生産」+「輸入」-「輸出」

# 2014(平成26)年度【上期】 輸送実績（1号票集計結果表）

（単位：千トン、千kl（一般タンカー））

大分類	品目	2012(平成24)年度		2013(平成25)年度		2014(平成26)年度		前年度 上期比 (%) (C/B)	前々年度 上期比 (%) (C/A)
		上期 (A)	下期	上期 (B)	下期	上期 (C)	下期		
鋼材	鋼材（一般鋼材）	24,360	23,366	23,522	24,650	24,505		104.2%	100.6%
	鋼材（容積材）	131	136	133	126	104		78.2%	79.4%
	計	24,491	23,502	23,655	24,776	24,609		104.0%	100.5%
原料	石灰石	19,401	20,863	21,146	20,946	19,275		91.2%	99.4%
	非金属鉱	991	979	1,064	1,209	1,307		122.8%	131.9%
	金属鉱	1,436	1,368	1,560	1,592	1,568		100.5%	109.2%
	スラグ	2,761	3,060	3,650	4,160	3,542		97.0%	128.3%
	その他原材料	5,981	6,648	7,226	6,878	7,162		99.1%	119.7%
計	30,570	32,918	34,646	34,785	32,854		94.8%	107.5%	
燃料	石炭	4,644	4,843	5,462	5,447	5,458		99.9%	117.5%
	コークス	2,404	2,552	3,032	2,853	3,037		100.2%	126.3%
	計	7,048	7,395	8,494	8,300	8,495		100.0%	120.5%
穀物 ・肥料 ・飼料	穀物・飼料	2,698	3,032	3,059	2,947	2,833		92.6%	105.0%
	肥料	518	532	454	499	438		96.5%	84.6%
	りん鉱石	4	3	1	6	8		800.0%	200.0%
	計	3,220	3,567	3,514	3,452	3,279		93.3%	101.8%
機械・プラント		342	350	326	384	328		100.6%	95.9%
紙・パルプ	木材	646	630	701	685	618		88.2%	95.7%
	紙	1,402	1,465	1,357	1,359	1,257		92.6%	89.7%
	パルプ	67	102	53	56	64		120.8%	95.5%
	計	2,115	2,197	2,111	2,100	1,939		91.9%	91.7%
雑貨	一般雑貨	7,554	7,760	7,692	7,997	7,781		101.2%	103.0%
	油脂類	0	1	2	2	2			
	コンテナ	3,411	3,381	3,479	3,269	3,361		96.6%	98.5%
	塩	686	706	743	867	704		94.8%	102.6%
	アルミナ	61	47	41	56	42		102.4%	68.9%
	非鉄金属	366	449	450	447	455		101.1%	124.3%
計	12,078	12,344	12,407	12,638	12,345		99.5%	102.2%	
自動車		24,745	24,126	24,178	27,487	24,152		99.9%	97.6%
セメント		17,201	18,785	18,727	20,184	19,119		102.1%	111.2%
砂・砂利・石材		2,614	2,979	2,881	2,607	2,627		91.2%	100.5%
貨物船 合計		124,424	128,163	130,939	136,713	129,747		99.1%	104.3%
一般 タンカー	黒油	24,907	25,983	21,858	25,300	20,117		92.0%	80.8%
	白油	35,894	39,428	35,443	38,872	36,047		101.7%	100.4%
	油脂	488	459	461	448	448		97.2%	91.8%
	ケミカル	6,158	6,388	6,169	6,247	5,784		93.8%	93.9%
	計	67,447	72,258	63,931	70,867	62,396		97.6%	92.5%
特タン船		7,800	8,026	7,562	8,229	7,585		100.3%	97.2%
油送船 合計		75,247	80,284	71,493	79,096	69,981		97.9%	93.0%
総合計（貨物船＋油送船）		199,671	208,447	202,432	215,809	199,728		98.7%	100.0%

注）末尾数値は四捨五入のため、合計欄と合致しないことがある

# 内航輸送実績推移(上・下期別)

単位 貨物船:百万トン、一般タンカー:百万kl

